

超高压用架空送電線に就て(山内孝雄)	同	二九卷一一	L10
富士鐵道式線路保護裝置に就て(中島吉雄、相馬利雄)	同	二九卷一二	L10
J.E.O.制御器に就て(平田憲一)	同	二九卷一三	L10
配電々々歴六千ボルト實施に就て(永野勇)	同	二二三號	D17
造工揚試験場に於ける高壓險極線オックスシログラフ使用の際の誤差可能性に就て	同	二二四號	D17
電線接續用スリッパ代用品に就て(向後茂枝)	同	二二七號	D17
古河空氣電池に就て(岩桐翹)	同	二二八號	D17
超高压カプリングコンデンサーに就て(河澤力)	同	二二三號	D17
配電線路自動昇壓器に就て(淺川七平)	同		
高壓蓄電池に就て(北川一榮)	同		
20KV 碍子製造斷器に就て(桑山正秀)	同		
消弧線輪による送電線路の故障點發見方法に就て(林慶太郎)	同		
農事用電氣使用狀況・合成樹脂製終端函に就て(寺尾正通)	同		
15KV 膨脹遮斷器に就て(若崎道廣)	同		
配電統制的根本的理念に就て(遠藤俊一)	同	二二六號	D17
低壓配電線を220V に統一するの利害(林堅太郎)電氣之友	同	八一巻八五八	J13
附録碍子に就て(粟月重雄)	同	八一巻八五九	J13
過渡現象の重量の理とヘビサイドの展開定理(庄司七三郎)	同		
結氷壓の電線支持物に及ぼす影響(藤本哲郎)	同	八二巻八六一	J13
配電事業の將來に關する雜感(森右作)	同	八二巻八六三	J13
ガラス纖維式蓄電池と其實用化(中村靜雄)	同	八二巻八六六	J13
耐寒乾電池に就て(高橋輝彦)	同	八三巻八七〇	J13
萬能消弧リアクトルの鐵道省價澁川送電線に於ける實地試驗(前川幸一郎)	同		
タンクステン、ヒューズの特性(内山武俊)	同	電氣試驗所研究報告四三九號	P10
電力ケーブルの故障調査(菊池省二)	同	電氣試驗所調查報告二〇號	B17
交流配電網に就て(川崎五郎)	同	一一三號	B17
超高压送電の安定問題(山田太三郎)	同	一一五號	B17
放出保護間隙に就て(六角英通)	同	電氣雜誌オーム二六卷一一	M15
超高压送電用碍子(選良知)	同		
本邦に於ける超高压送電の問題(森秀)	同		
超高压送電と適當裝置(更田健彦)	同		
アンモニア蓄電池(古賀逸榮)	同		
ニ六卷一二	M15		

[illegible]

發行所	朝鮮總督府鐵道局	發行所	朝鮮總督府鐵道局
印刷所	朝鮮總督府鐵道局	印刷所	朝鮮總督府鐵道局

定價
六十一箇月
三郵稅
共錢

(大正十四年四月一日第三種郵便物認可)

(日刊 除日曜及祝祭日ノ翌日)

朝鮮總督府
鐵道局
公報

昭和十六年四月二十四日(木曜日)

第一一號

◎達示

◎連甲第一百九十六號

昭和十年八月達第四百三十四號鐵道事務所、建設事務所及改良事務所所管工事區名稱、位置及受持區域中昭和十六年四月二十五日ヨリ左ノ通致正ス

昭和十六年四月二十四日

釜山改良事務所馬山工事區ノ行ヲ削ル

◎連甲第一百九十七號

程中左ノ通改正シ昭和十六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十六年四月二十四日

第一條中第六十一條「第九十三條」二改

◎連甲第一百九十八號

昭和十一年十月達第七百七十號朝鮮總督府鐵道局共濟組合住宅部規程中左ノ通改正シ昭和十六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十六年四月二十四日

工場

符號	所屬
E	車輛機
O	車客
N	車貨
V	上仕
M	旋盤
B	爐製
S	冶鍛
F	物鑄
D	機電
P	塗
K	飯鋼
W	材機製木
T	漆蓬車車
R	品生副
A	所力動
L	室驗試
O	庫品用

公報第一二號

昭和十六年四月二十四日

(第三種郵便物認可)

三九

符號	區名	符號	區名
F.S.	山	F.S.	山
T.K.	邱	T.K.	邱
M.S.	山	M.S.	山
K.S.	州	K.S.	州
T.D.	田	T.D.	田
R.R.	里	R.R.	里
A.T.	東	A.T.	東
M.P.	浦	M.P.	浦
J.T.	天	J.T.	天
K.J.	城	K.J.	城
J.S.	川	J.S.	川
S.B.	幕	S.B.	幕
H.K.	城	H.K.	城
F.K.	溪	F.K.	溪
H.J.	渠	H.J.	渠
T.S.	州	T.S.	州
I.S.	川	I.S.	川
A.P.	浦	A.P.	浦
Y.T.	德	Y.T.	德
G.Z.	山	G.Z.	山
K.K.	興	K.K.	興
O.J.	城	O.J.	城
J.S.	津	J.S.	津
H.G.	岩	H.G.	岩
K.Z.	鎮	K.Z.	鎮
S.S.	津	S.S.	津
K.N.	寧	K.N.	寧

檢車區

符號	區名	符號	區名
F.S.O.	釜山	F.S.O.	釜山
T.D.O.	大田	T.D.O.	大田
J.T.O.	順天	J.T.O.	順天
K.J.O.	京城	K.J.O.	京城
H.J.O.	平壤	H.J.O.	平壤
A.P.O.	滿浦	A.P.O.	滿浦
G.Z.O.	元山	G.Z.O.	元山
J.S.O.	城津	J.S.O.	城津
S.S.O.	清津	S.S.O.	清津

(工作二五三頁参照)

●通甲第二三三號

昭和十五年六月達甲第九百八號埠頭並倉庫營業關係取扱手續中左ノ通改正シ昭和十六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

鐵道局長

●通乙第三十一號

四月十七日內閣告示第五號ノ賜暇當日ハ一般現業従事員及第二種傭人ニ對シテハ四大節ニ關スル諸規定ヲ準用ス

鐵道局長

昭和十六年四月二十四日

●通第一四七號

春季靖國神社臨時大祭當日默禱ノ件

(庶務課)

●通第一四八號

運帶線內貨物割引貨率表中改正ノ件

(運輸課)

昭和十六年四月二十四日

昭和五年三月通第九八號首題ノ表中左ノ通改正ス
朝鮮鐵道會社線內割引貨率各線ノ部中「金嶺」ノ項記事欄中「昭和十六年三月三十一日」ヲ昭和十七年三月三十一日ニ改ム
(表一七頁参照)
(經理課)

●通第一四九號

乘車券紛失ノ件

左記乘車券紛失ノ旨届出ニ付自今無効トス

臺城驛備付三等補充定期乘車券
第四八八號冊第五八號一枚
北新驛驛備付局線用三等補充片道乘車券(大人用)
第九四七三號一枚

●辭令

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

任朝鮮總督府鐵道局書記 給七級俸

●創氏改名
創氏改名月日 届出月日 所屬 職名 身分 舊姓名 新氏名
昭和十五年八月二日 四月十七日 改計 土 傭人 許南 義 岩村 武男

●雜錄

一 外國通貨ハ外國爲替ノ取得又ハ處分
二 通貨若ハ外國通貨ノ輸出若ハ輸入、金、金貨、金ノ合金若ハ金ヲ主タル材料トスル
三 外國ノ送金ニシテ前二號ニ包含スル方法ニ依ラザルモノ
四 外國ニ於テ爲シタル委託ニ基キ又ハ外國居住者(法人ノ外國ニ在ル支店其ノ他ノ
五 營業所ヲ含ム以下同ジ)ノ爲ニスル本邦内ニ於テ爲ス支拂又ハ其ノ受領
六 本邦居住者(法人ノ本邦内ニ在ル支店其ノ他ノ營業所ヲ含ム)ノ爲ニスル外國ニ於
七 テ爲ス支拂又ハ其ノ受領
八 外國居住者ノ爲ニスル債權ノ取立又ハ取立ノ依頼若ハ引受
九 外國居住者、本邦内ニ居住スル外國人(外國法人ノ本邦内ニ在ル支店其ノ他ノ營
業所ヲ含ム)又ハ命令ノ定ムル本邦法人ノ本邦内ニ於テ爲ス債權(亦營業所ハ營業所
之ニ對シテ出資ヲ含ム以下同ジ)ノ取得若ハ處分、預ケ金ノ引出又ハ貸出金ノ回收
十 前號ニ掲グル者ノ爲又ハ之ヲ相手方トスル本邦内ニ於テ爲ス前號ニ掲グル取引又
ハ行爲
十一 外國爲替相場ノ取極
十二 外國通貨ヲ以テ表示スル證券(財産權ヲ證券及帳簿ヲ含ム以下同ジ)、債
權又ハ債務ノ取得又ハ處分
十三 本邦通貨ヲ以テ表示スル外國居住者ニ對スル債權又ハ債務ノ取得又ハ處分
十四 信用狀ノ發行又ハ取得
十五 外國居住者ニ信用ヲ與フル行爲
十六 證券ノ輸出又ハ輸入
十七 債權ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マザル貨物ノ輸出又ハ輸入
十八 外國ニ在ル財産ニシテ第一號、第二號又ハ第十三號ニ掲グルモノノ取得又
ハ處分
第二條 政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ外國爲替ニ關スル取引ヲ日本銀行其ノ他政府ノ指
定スル者ヲ相手方トスル場合ニ限定スルコトヲ得
第三條 政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ左ニ掲グル財産ニ關シ日本銀行其ノ他政府ノ指
定スル者ニ對シテ賣却其ノ他必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得
一 外國通貨又ハ外國爲替
二 外國通貨ヲ以テ表示スル證券若ハ債權又ハ本邦通貨ヲ以テ表示スル外國居住者ニ
對スル債權
三 外國ニ在ル財産ニシテ前二號ニ掲グルモノ
前項ノ規定ニ依リ政府ノ指定スル者ニ賣却スベキコトヲ命ジタル場合ノ賣却價額ハ政
府ノ之ヲ定ム
第四條 政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ外國ノ送金、外國ヨリノ送金ノ受領其ノ他外國
トノ間ニ於ケル債權債務ノ決済又ハ外國ヨリ外國ニ送金其ノ他外國間ニ於ケル債權

●關係法令

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル外國爲替管理法改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名 御璽
昭和十六年四月十一日

法律第八十三號

外國爲替管理法
第一條 政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ左ニ掲グル取引ヲ禁止又ハ制限スルコト

